

情報名:3P ブレンダーを使用した高難易度 3 コートパール のボカシ塗装

トヨタ 057 等、主にゴールド系パール(HG 系)を使用している 3 コートパール
塗色のカラーベースのボカシキワが黄色くなる問題について、下記の方法
が有効ですのでご活用下さい。

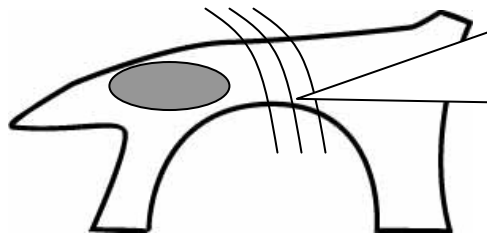
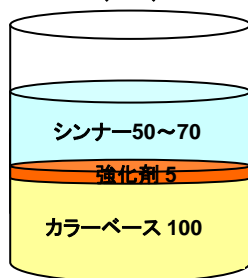


- ①カラーベース 100 に対しアクロベースエコシンナーを 50~70%で希釈します。

(カラーベース希釈済み を A とします)※強化剤 5%添加

A を塗り広げながら色決めしていきます。

(A)

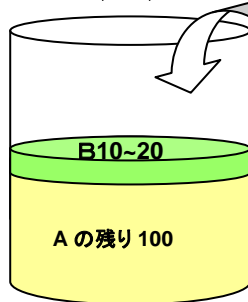


図のように徐々に塗り広げて
2~3 回で色決めを行います。
アクロベースは隠蔽性に優れ
ますので 1 度に厚塗りは厳禁
です。あまり散らさないように。

◆Point※セッティング⇒最低 指触乾燥させます。

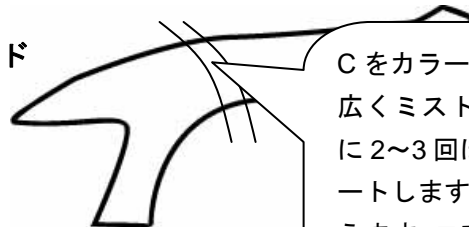
- ②カラーベースの際を消す作業として、ガンの中に残った(A)に対し 3P ブレンダー(B)を 10~20%程度ブレンドし
ます。(このブレンド品を C とします)C を 2~3 回ミディアムコートします。

(C)



10~20%ブレンド

(B)



C をカラーベースの際より
広くミストをなじませる様
に 2~3 回ほどミディアムコ
ートします。際の黄色味が消
えます。エアブローはしっ
かりと。

◆Point※パールベースに入る前は少し長めにセッティング！

必要に応じて C を B またはアクロベースエコシンナーでブレンドし再度ボカシ塗装する。

- ③ガンの中の(C)を除き、洗浄せずそのままパールベースを入れます。

パールベースは(A)シンナー60~100%で希釈。※強化剤 5%添加。

また、トヨタ 065 のようにパールベースに黄色系原色が入っている塗色に関しては、ボカシの場合あらかじめ黄色系原色を省いての調色をお勧めします。

- ④最終仕上はパールベース単体で全体をなじませる様にボカシ塗装します。

この時、光源(デイトミニ / スポットヒーター等)でのパール感をチェックしながら行ってください。